



高田四段「レベル上がっている」

将棋「岐王戦」
小学生ら熱戦

岐阜市

岐阜を舞台に将棋の腕前を競う「ぎふしん杯 第2回(こども将棋岐王戦)」(岐阜新聞社、岐阜放送主催、岐阜信用金庫特別協賛)が2日、岐阜市金町の市文化センターで開かれた。

高田明浩四段が観戦する中、指された「ぎふしん杯」こども将棋岐王戦「岐阜市金町市文化センター」

スペシャルゲストの高田明浩四段(20)は各務原市出身が見守る中、3部門で

児童ら80人が熱戦を繰り広げた。

岐阜の将棋文化の普及と発展を図ろうと開催。県内外から上級者対象の岐王戦に16人、初級者対象のこども大会の低学年、高学年の部に各32人が出場した。

高田四段は子どもたちの対局をつぶさに観戦し、アドバイスを送った。岐王戦上位者との指導対局では、3人と並行して指し1人に敗れる「波乱」も。講評で

高田四段は「前回からレベルが上がって、岐阜の将棋界の未来は明るいと感じた」と激励した。

昨年に続き岐王に輝いた京都府南丹市の小学6年生の谷口陽飛君(11)は「得意

の四間飛車かうまくいった。重庄もあったのでとてもうれしい」と笑顔で話した。

(大堀瑠美) この他の各部門上位入賞者は次の皆さん。

【岐王戦】②伊藤誇吾(海津

市)③安本興生(愛知県)④加納歩人(同)⑤伊藤雅陽(岐阜市)⑥榊野陸(奈良県)【こども大会】▽低学年の部 ①澤田龍平(大阪府)②三原舜一朗(三重県)③山内毅彦(奈良県)▽高学年の部 ①佐橋暁登(可児市)②波戸崎権(各務原市)③山本和佐(愛知県)